

ポストコロナにおける薬剤耐性菌（AMR）に関するお知らせ

サイレントパンデミックとしての薬剤耐性菌（AMR）が、昨今の COVID-19 下においても密かに進行し、その AMR 感染症の危機が目の前にあります。我々はカルバペネム耐性腸内細菌目細菌やアゾール耐性真菌に関する現状の調査を行い、昨年の学会（以下参照）にその結果を発表してまいりました。

AMR の調査とともに、ポストコロナ時代に向けた抗菌薬開発（治験・臨床研究）における耐性菌の検査およびキャンディデート創出（非臨床）における抗耐性菌スクリーニングの体制を継続的に整えています。

ご要望、ご依頼に沿った試験系をご用意いたします。

発表学会：第 31 回日本臨床微生物学会総会・学術集会（2020）演題番号 P-026

[「前処理不要の Simplified CIM を用いた カルバペネマーゼ産性腸内細菌科細菌（CPE）検出の検討」](#)

発表学会：第 64 回日本医真菌学会総会・学術集会（2020）演題番号 37

[「各種臨床材料より分離された *Aspergillus section Nigri* の抗真菌薬に対する感受性」](#)

その他学会発表資料は「[資料ダウンロード&動画視聴ページ（治験）](#)」よりご確認ください。

ご興味、ご不明な点がございましたら、下記メールアドレスもしくは HP よりお気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ先（治験事業統括センター）

〒174-0053 東京都板橋区清水町 36 番 1 号

E-mail：NPA-LSIM-HO-DDSSO@nm.medience.co.jp

HP：<https://www.medience.co.jp/medichem/trial/contact/>